ディスクロージャー実務を支援する
PRONEXUS

平成２９年３月１０日

各　位

会 社 名　　株式会社プロネクサス
代表者名　　代表取締役社長　上野 剛史
（コード番号　７８９３　東証第一部）
問合せ先　取締役執行役員社長室長 大和田雅博
電話番号　　０３－５７７７－３１４５

英国ＩＲ協会「ＩＲベストプラクティス・ガイドライン 2017」日本語版の発刊について

株式会社プロネクサスは、ディスクロージャー・ＩＲ実務に関する情報支援サービスの専門会社として、日本の上場企業と株主・投資家のコミュニケーションの質的向上に貢献する取り組みを進めています。その一環として、2010 年から英国ＩＲ協会の「ＩＲベストプラクティス・ガイドライン」（以下、「本ガイドライン」）日本語版の作成に参画し、このたび 8 冊目となる 2017 年版が発刊されますのでお知らせいたします。

記

１．本ガイドライン日本語版作成の背景と当社の参画目的

株主・投資家向けのアニュアルレポート・統合報告書、ウェブサイトやソーシャルメディアは、誰でも入手・アクセスできるＩＲツールです。しかし、これと決まった書式やテンプレートがあるわけではありません。そうした中、英国ＩＲ協会（以下、「ＩＲＳ」）はこれらＩＲツールの「望ましい姿」の指針を定めた本ガイドラインを随時作成・更新してきました。そして、昨年 9 月に全面的な見直しを行い、新たなガイドラインを発表しました。本ガイドライン 2017 年日本語版は、その内容を反映しております。

株式会社プロネクサスは、本ガイドライン日本語版の制作ワーキング・グループである「Project Future Proof」（以下、「ＰＦＰ」）の活動趣旨に賛同し、７年前より参画してまいりました。

日本においても、「日本版スチュワードシップ・コード」や「コーポレートガバナンス・コード」の浸透に伴い、企業に求められるコミュニケーションの質が変化し、開示情報が深化・増加する傾向が続いております。最適なコミュニケーションのあり方を模索する企業に、本ガイドラインをよりわかりやすい形でご提供し日本企業のＩＲ活動の一助となること、本ガイドラインをベースとしたより良いＩＲのご提案をしていくことを参画の目的としています。

２．本ガイドライン日本語版の特長

（１）「アニュアルレポート」「ウェブサイト」「ソーシャルメディア」「ＩＲプレゼンテーション」の指針を提供

本ガイドラインでは、ＩＲ活動の重要な要素である「アニュアルレポート（統合報告書含む）」「ウェブサイト」「ソーシャルメディア」「ＩＲプレゼンテーション」の４分野について指針を提供しています。

（２）日本国内の上場企業の実例に基づいた具体例を明示

ＩＲ担当者の皆様に明確なイメージを持っていただくため、日本国内の上場企業の好事例等を

ガイドラインと併せて紹介しています。

（３）国内外関係組織からの推奨

ＩＲＳゼネラル・マネージャー、日本ＩＲ協議会専務理事各位からご推奨をいただいております。

３．本ガイドライン 2016 年版からの主な変更点

2017 年、ＩＲＳは従来とは全く別の体裁のベストプラクティス・ガイドラインを発表しました。これまであまり触れてこなかった「IRO (Investor Relations Officer)の役割」「ＩＲと取締役会」「ガバナンスと議決権行使」といった大きなテーマを取り上げています。端的に言うと、アニュアルレポートやウェブサイトの作成マニュアルの域を超え、ＩＲ実務に対する見解とベストプラクティスの要点をより広い視点から表現しているところが特長です。

本ガイドライン日本語版では新たなガイドラインの中から「アニュアルレポート」「ウェブサイト」「ソーシャルメディア」「ＩＲプレゼンテーション」に関する見解と要点を取り上げ、且つ従来の詳細なコンテンツを掲載しています。

４．本ガイドラインのご提供

株式会社プロネクサスは、営業担当を通じてご要望のあるお客様を対象に本ガイドライン日本語版を無償で提供するほか、ＰＦＰメンバーによるセミナーの開催を予定しております。

■ＩＲベストプラクティス・ガイドライン 2017 日本語版の配布開始予定日

2017 年３月 21 日（火）～

■ＩＲベストプラクティス・ガイドライン 2017 日本語版に関するセミナー開催予定日時

2017 年３月 27 日（月）15 時～　株式会社プロネクサス　セミナールーム

■ＰＦＰのメンバー

埼玉学園大学　米山徹幸氏

株式会社ファイブ・シーズ　越智義和氏

株式会社ラッセル・コミュニケーションズ　デビッド・ラッセル氏

株式会社プロネクサス／日本財務翻訳株式会社　臼井俊文

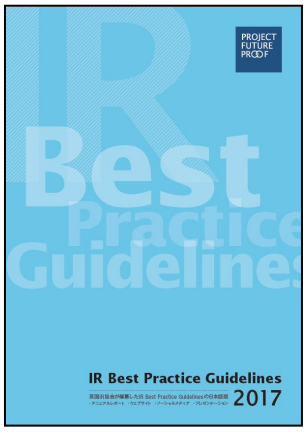
■英国ＩＲ協会（ＩＲＳ）について

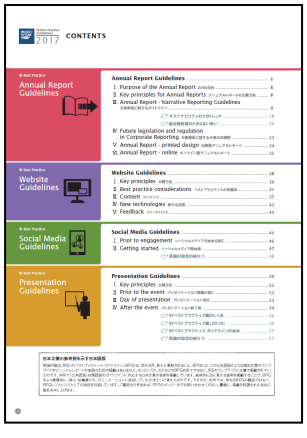
英国ロンドンを拠点とする欧州最大のＩＲ団体。会員は英国・ヨーロッパを中心に約 600。ＩＲに関する提言、ＩＲ担当者向け教育活動、キャリア支援などを行っています。アニュアルレポートや企業ウェブサイトを対象に本ガイドラインをベースとした「ＩＲベストプラクティス賞」を年 1 回開催し、 優秀なＩＲ活動を実践する企業や個人を表彰しています。

■本ガイドラインに関する問い合わせ先

株式会社プロネクサス／日本財務翻訳株式会社気付ＰＦＰ事務局 水野・鈴木　Tel.03-5777-3609

（ご参考）本ガイドラインの表紙および目次





以　上